



和歌祭 四百年式年大祭

5/15 日

今年の和歌祭は、和歌浦を飛び出して和歌山城周辺で開催。渡御行列に先立ち、松平健氏が徳川吉宗公として大名行列を率い、凛々しい姿を披露しました。その後の渡御行列では、様々な衣装に身を包んだ約40もの「株」（芸技集団）が連なり、集まった観客を賑わせました。

400年もの時を繋いできた祭りは、この日も多くの人々の心に刻まれ、新たな未来へと受け継がれていきます。



5月3日(火)、和歌祭四百年を記念して和歌浦で花火大会が開催されました。

